

国際協力への扉

日本大学国際関係学部教授

富岡丈朗 著

TOMIOKA Takeaki

2021年
4月刊

好評発売中!

21世紀は自分のことだけ
考えていたのでは
生きてゆけません。

35年にわたり
〈国際協力〉に
携わってきた
私の〈経験〉の
ほんの一部ですが

“共存を創造しよう”の
ほんのちょっとした
きっかけになればと…

著者より

メッセージ

日々のニュースに頻出する
いま&これからの一般常識が
〈国際協力〉のもと
具体的イメージとなって
より身近に感じられる
“21世紀人の教養書”

SDGs 持続可能な開発目標

MDGs ミレニアム開発目標

JICA 国際協力機構

ODA 政府開発援助

NGO 非政府組織

NPO 特定非営利活動法人



学術資料出版

発行

大空社出版

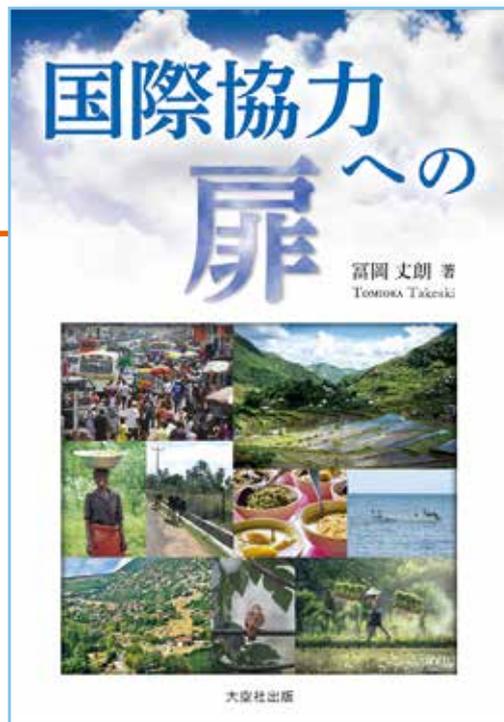
ぜひ手に取って読んでください！

*これから〈国際協力〉に進もうと思っている人
進もうかどうか考えている人へ！

*〈国際協力〉に関心あるすべての人へ（年齢不問）！

自分の未来を信じて、一步踏み出してみよう。

国際協力という世界に入って35年を迎えた。(…)
この10年間で富岡ゼミナールを卒業した学生は100名を超え、卒業後に国際協力分野に進む卒業生も何名かでてきた。(…)
難しく考えてはいけない。月々500円の寄付から救われる命もある、思い立ったら何らかのアクションを起こして欲しい、すべての人が現場に出る必要はない。ただ、これから開発の現場に出ていきたい人がこの本を読んで、一步でも踏み出す気になってくれれば、幸いである。(「あとがき」より)



2021年
4月刊

好評発売中

富岡丈朗 著

発行・大空社出版

978-4-908926-51-8

A5判・202頁・並製・カバー
(口絵カラー世界地域地図6頁)

定価 2,640 円

(本体2,400円+税10%)

【著者紹介】(とみおか・たけあき) 日本大学国際関係学部教授。

ゼミナール「日大国際たんぼぼ」(NGO)でフィリピン・マレーシアなどへ国際支援活動を展開中

1959年生まれ。1984年 日本大学(現)生物資源科学部国際地域開発学科卒。1985~1999年 青年海外協力隊やJICA(国際協力機構)専門家としてコスタリカ、スリランカ、フィリピンに赴任。2000~2011年 開発コンサルタントとして数十か国の発展途上国でODA(政府開発援助)業務を担当。2000~2006年 筑波大学生命環境科学研究科社会人博士課程修了。2011年より日本大学国際関係学部准教授、2021年4月より現職。

国際協力への扉

● 内容

*2部構成

I 国際協力ダイアリー

●活動への関心の発端、準備期間、現場での格闘、世界のひととの交流…35年の経験を熱く語る。

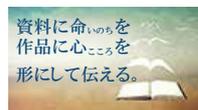
農業三昧の実地研修／熱帯作物学との出会い・サゴヤシの研究／発展途上国でのフィールド調査／青年海外協力隊(TIATC研修助手：隊員候補生、コスタリカ：農業機械隊員)／JICA筑波センター(適正技術開発研究：直播機開発—エジプト、軸流式脱穀機設計・開発／短期専門家／研修指導業務)／JICA専門家(スリランカ、フィリピン)／開発コンサルタント／中米カリブ地域研修／日本大学国際関係学部(日大国際たんぼぼ)

II 国際協力テキスト

●日本・世界の現状を知り、〈国際協力〉の実際を基礎から学び〈参加〉へ備える実践的テキスト。

①国際技術協力 ODA(政府開発援助)／MDGsプロGRESSチャート(2015)／持続可能な開発目標(SDGs)／フィールド調査 ②NGO/NPO 国際救援活動／新しいネットワークの形 ③ボランティア援助技術 ボランティア活動の原則と心構え／国際協力NGOとJICA海外協力隊／演習(途上国での開発プロジェクトの計画・立案) ④地域開発 「地域開発」とは／地域開発の変遷(日本・世界)／日本の地方創生と地域開発／PCM手法とその事例／「地域開発」用語集 ■必須用語集充実

学術資料出版
大空社出版



www.ozorasha.co.jp

・お取扱い

eigyo@ozorasha.co.jp

TEL:03-5963-4451 / FAX:03-5963-4461

東京都北区中十条 4-3-2 (〒114-0032)